

目ノ崎第1遺跡第1・2地点の空中写真(東より)



第1地点包含層の状況(東より)



第1地点の土層 2トレンチ北壁



縄文早期の遺物出土状況 2トレンチ



縄文後期の遺物出土状況



SC 1 の土層



SC 1 の遺物出土状況 南より



SC 1 の完掘状況 ( 北より )



SC 2 北より



SC3の土層 北より



SC 3 完掘状況 北より



1 2 3 4 5

7 8 9 10

6

11 12 13



15 16 17 18

19 20 21

22 23 24 25

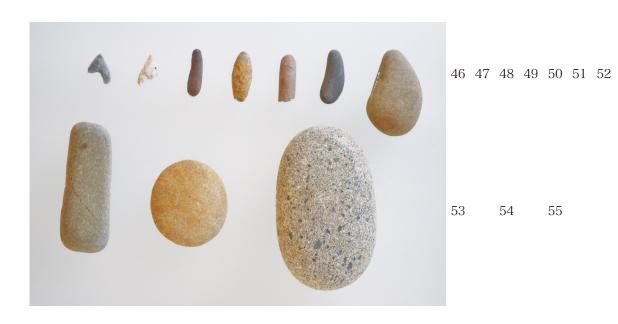


26 27 29

28 30 31 32

33 34 35 36









第2地点の地形 手前の黒色土部分は谷部の埋め土



表土除去後の地形 中央部は第1個人 右側は牛のすねローム層面

図版 8



第2地点の西壁土層



中央部分(尾根部)の 遺物の出土状況 東より



傾斜地部分の 遺物の出土状況 北より



中央部分(尾根部)の 遺構の分布状況 東より



傾斜地部分の遺構分布状況 北より



SA 1 遺物出土状況 南より



SA 1 完掘状況 南西より



SA 2 SI 10 検出状況 西より



SA 2 底部 (69) 出土状況 西より



SA 2 完掘状況 西より



手向山式土器(72) 出土状況 東より



前平式土器 (94) 出土状況 東より



SI 1 検出状況 東より



SI 1 土層 東より



SI 2 検出状況 西より



SI 3 検出状況 西より



SI 4 検出土層 東より

図版 14



SI 4 検出状況 東より



SI 4 完掘状況 東より



SI 5 検出状況 左側は SI 1 東より



SI 5 の土坑内礫 東より



SI 6 土層 南より



SI 7 北西より



SI 8 検出状況 南より 爪楊枝の位置は炭化物



SI 8 土層と礫出土状況 南より



SI 9 土層 南より



SI9 底面配石と礫 南より



SI 9 底面の配石状況 南より



SI 10 検出状況 南より 爪楊枝の位置は炭化物

図版 18



SI 10 土層 南より



SI 11 検出状況 南より



SI 12 検出状況 南より



SCI 南より



SC 2 検出状況 北より



SC 2 土層と礫状況 南より



60 61 62 63 67

64 65 66 68

69 71 70



72



73 74

75 76

77

78 79 80



81 82



83 87 88

84 86 89 91

85 90 92



93 94

98

95 96 97



99 100 101 102 103 104 105

109 111 106 107 108 110 118

112 113 114 115 116



117 119 120 121 122

123 124 125 126

127 128



129 130 131 132

134 135 133 136 137



140 142

138

141 145

147

139 143 144 146



148 149 150

152 153 151

154 155



156 157 158 159 160 161 162

163 164 165 166 167 168 169

170 171 172 173 174

図版 24



175

177 178 179

176



180 181 182



183 187

184

185 186



190 191 192 193

194 195 196



198 200

197

199 201

## 報告書抄録

		1							
ふりが	な	めのさ	きだいいち	らいせき					
書	名	目ノ崎第1遺跡							
副書	名	県営畑	地帯総合軸	整備事業(	担手支援)	に伴う埋蔵	蔵文化財発掘調査報	告書 (1)	
シリーズ	シリーズ名 高原町文化財調								
シリーズ番	第15集								
編集者名   面髙哲郎			郎	郎					
発 行 機 関 高原町		町教育委員会							
		〒889-	〒889-4492 宮崎県西諸県郡高原町大字西麓392番地						
発 行 年 月 日		平成29年(2017)3月							
ふりがな	ふり	りがな		- F				調査	
所収遺跡名	所る	生 地	市町村	遺跡番号	北緯	東経	調査期間	面積	調査原因
めのさまだいいち いせき 目ノ崎第1遺跡	たかはるちょうおおあざにしゅもと 高原町大字西麓 あざめのさき 字目ノ崎4366				36.90	116.580	2015.12.01 ~	1,200	
第1地点	子日ノ	子日/ 崎4300	450413	NIO			2016.02.08	mi	記録保存
めのさきだいいち いせき 目ノ崎第1遺跡	高原町	たかはるちょうおおあざにしなもと高原町大字西麓		N18	37.70	116.480	2016.01.28 ~	395	調査
第2地点	学首ノビ	§4361−1					2016.03.28	mi	
所収遺跡名	種別	主な時代		主な遺構		主な遺物			特記事項
		縄文時代早期				早期:山形押型文、石鏃			
目ノ崎第1遺跡 第1地点	包蔵地	"	前期			前期:曽畑式			
		"	後期			後期:西平式、丸尾式、			
		弥生~	~古墳	土坑		北久根山式			
目ノ崎第1遺跡 第2地点	縄文明		代早期	竪穴 集石遺構		土器:岩本式、前平式			
	集落	"	後期	土坑		塞ノ神(撚糸文、貝殻文)式			
						石器:石	鏃 水晶製削器 巴	石	
						石	皿、磨石		

- ○目ノ崎第1遺跡は、縄文早期、前期、後期、弥生~古墳の遺物等の包蔵地であることが判明した。
- ○検出された遺構は、第2地点で縄文早期の竪穴2基、集石遺構12基、土坑2基である。同一個体の手向山 式土器が出土した箇所は堅穴であった可能性が高い。

#### 要約

- ○集石遺構 4 基から出土した炭化材は、3基の樹種はコナラ節、<sup>14</sup>C年代測定値は4基ともBC9200年前後の年代が出ている。
- ○水晶製削器は全長5.5cm、幅3.1cmで上下に自然面を残しており、原石の径は6cm程はあったと推定される。

高原町文化財調査報告書第 15 集

#### 目ノ崎第1遺跡

県営畑地帯総合整備事業(担手支援)に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書(1) 2017年3月

編集·発行 高原町教育委員会

〒 889-4492 宮崎県西諸県郡高原町大字西麓 899 番地 TEL 0984-42-1484 FAX 0984-42-3939

印 刷 (株) 長崎印刷 〒 889-4413 宮崎県西諸県郡高原町大字後川内 18-2 番地